

日本遺産と これからのまちづくり

平成29年 **11月5日(日)** 午後1時30分開演 (午後1時開場)

日本遺産認定を記念して行田市の日本遺産ストーリーの魅力とそれを活かしたこれからのまちづくりについて考えるセミナー(講演会)を開催いたします。

教育文化センター「みらい」
文化ホール

定員 **500人** 入場料 **無料**

第1部

日本遺産と地域活性化

講師：株式会社小西美術工藝社
代表取締役社長
デービッド・アトキンソン氏



1部は日本遺産審査委員会委員で、著書『デービッド・アトキンソン 新・観光立国論』が山本七平賞を受賞したデービッド・アトキンソン氏をお迎えし、日本遺産の活用による地域振興・観光振興についてご講演いただきます。

2部では日本遺産の先進地足利市で地域振興に取り組まれている大竹均氏と田野好子氏、本市の足袋蔵の再活用に取り組まれている朽木宏氏をお迎えし、それぞれの取り組みと今後の展望についてご講演いただきます。

ぜひ聞きに来てください。



第2部

① 歴史的遺産と共に暮し 共に活かすまちづくり

講師：いしだたみの会会長 大竹 均氏
いしだたみの会マネージャー 田野 好子氏

② 足袋蔵を活かしたまちづくり

講師：NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク
代表理事 朽木 宏氏

【申し込み】

先着順です。定員になり次第締め切らせていただきます。

○氏名・住所・電話番号・参加人数(1回の申込で3名まで)

メールの場合はメールアドレスを記入のうえ、10月10日(火)から文化財保護課窓口か、FAX、往復はがき、Eメールのいずれかの方法で文化財保護課までお申込ください。

【郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 ※返信先もご記入の上お送りください。

【FAX】048-556-0770

【Eメール】bunka@city.gyoda.lg.jp





日本遺産と これからのまちづくり

～ 講師プロフィール ～

～ デービッド・アトキンソン氏 ～

1965年イギリス生まれ。オックスフォード大学（日本学専攻）卒業後、大手コンサルタント会社や証券会社を経て、1992年にゴールドマン・サックス証券会社に入社。大手銀行の不良債権問題をいち早く指摘して、注目を集めました。

2009年に国宝・重要文化財の補修を手掛ける株式会社小西美術工芸社に入社。現在は同社代表取締役社長を務められて、伝統文化を守りつつ、文化財をめぐる政府への提言を続けておられます。

その一方で各地の観光振興のため奔走され、京都国際観光大使、明日の日本を支える観光ビジョン構想会議委員、日本政府観光局特別顧問、日本遺産審査委員会委員などを務めておられます。

主な著書

- 『デービッド・アトキンソン 新・観光立国論』東洋経済新報社（山本七平賞受賞）
- 『国宝消滅』東洋経済新報社
- 『世界一訪れたい日本のつくりかた』東洋経済新報社

～ 大竹 均（おおたけ ひとし）氏 ～

足利市の「いしだたみの会」は、足利市が石畳整備を行った足利学校・鏝阿寺参道の大門通りにある「茂右衛門蔵」を拠点に、「訪れたい街・住みたい街・住んで良かった街」を実現することを目的とし、1997年より活動されています。

会長を務められる大竹均氏は、茂右衛門蔵の会事務局長、中央地区まちづくり会議会長なども務められており、足利学校・鏝阿寺周辺の石畳の参道をより魅力的な景観とするために各種活動を主導されています。

～ 田野 好子（たの よしこ）氏 ～

「いしだたみの会」は、1998年に足利市が整備を行った「茂右衛門蔵」の解錠・施錠を毎日行うとともに、毎月催し物を行い、足利学校・鏝阿寺周辺を活性化しようと懸命に活動されています。

マネージャーを務められる田野好子氏は、会の諸事業実行の女性のリーダー役として活躍されています。

また、えんまるシェ実行委員長を務められるなど、幅広く市民活動に携わっておられます。

～ 朽木 宏（くちき ひろし）氏 ～

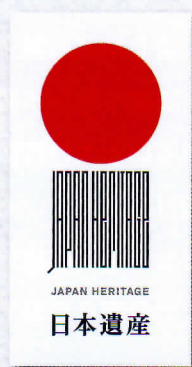
「NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク」は、遊休化している足袋産業関連の蔵「足袋蔵」の近代化遺産としての価値を再評価し、「足袋蔵」のネットワークを形成することにより、「点在すること」を楽しめるいきいきしたまちづくり（観光振興や、単なるまちおこしではない暮らしを楽しめるまちづくり）を目指して、2004年より活動されています。

同NPOはこれまでに、「忠次郎蔵」「足袋とくらしの博物館」「足袋蔵まちづくりミュージアム」「牧禎舎」「牧野本店」を再活用して運営しており、代表理事の朽木宏氏は、それら再活用事業の中心的役割を果たされています。また「足袋蔵ギャラリー 門」「Café 閑居」等の再活用もされています。

日本遺産 -JapanHeritage- とは

「日本遺産(Japan Heritage)」は、地域の歴史的的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産(Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。



▶ 会場までのアクセス

* 駐車場の収容台数には限りがあります。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

JR高崎線 行田駅下車

市内循環バス（観光拠点循環コース左回り）
教育文化センター前下車

JR高崎線 吹上駅下車

朝日バス佐間経由行田折返し場行き
佐間団地下車徒歩5分

行田市教育文化センターみらい

〒361-0032 行田市佐間3-24-7 TEL.048-556-2649
www.city.gyoda.lg.jp/41/04/10/kyouikubunkacenter.html

